

平成22年度いわて市町村行財政コンサルティング 診断調書（データ編）

市町村名 洋野町

【普通会計の状況】

【表1】 財政力・歳入構造の自立度・安定度（⇒財政的な基礎体力はどうなっているか）

（単位：百万円、％）

項 目		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	県 平均 (H21)	H21年度の状況 順位	改善又は悪化の 傾向(H15比)
標準財政規模(臨財債含む)		6,753	6,531	6,427	6,466	6,467	6,517	6,706			▲ 47 ↓
財政力指数		0.20	0.20	0.21	0.22	0.22	0.23	0.23	0.35	24	0.03 ↑
自主財源比率		22.4	24.8	24.2	19.6	21.3	18.2	18.7	28.1	30	▲ 3.7 ↓
地 方 税	地方税額	1,025	985	997	990	1,196	1,229	1,171			146 ↑
	地方税の歳入割合	9.3	10.1	10.4	10.4	11.9	11.6	10.5	23.0	24	1.1 ↑
	市町村税の徴収率	88.2	86.5	86.6	88.6	89.7	89.6	89.3	91.7	29	1.1 ↑
	国保税の徴収率	80.7	78.9	77.8	76.5	77.2	76.8	77.4	70.9	15	-3.3 ↓
交 付 税	地方交付税額(臨財債含む)	5,693	5,389	5,259	5,429	5,407	5,458	5,658			▲ 35 ↓
	交付税依存度	51.9	55.2	54.6	57.1	53.8	51.3	50.7	42.1	28	▲ 1.2 ↑

(参考) H22財政力指数 0.22

【表2】 収支と基金残高（⇒基金の取崩しに頼る財政運営となっていないか。実質単年度収支の3年連続赤字は要注意）

実質収支比率		3.0	3.2	1.6	1.3	2.1	2.8	2.6	3.8	30	▲ 0.4 ↓
実質単年度収支比率		0.1	1.9	1.7	▲ 0.7	0.3	2.6	2.2	3.6	21	2.1 ↑
基 金	基金現在高	2,697	2,324	2,098	2,343	2,398	2,820	3,267			570 ↑
	うち財政調整基金	526	639	648	621	568	639	762			236 ↑
	うち減債基金	368	252	260	267	262	260	421			53 ↑
	基金残高倍率	39.9	35.6	32.6	36.2	37.1	43.3	48.7	31.9	7	8.8 ↑
連結実質赤字比率						-	-	0.00		-	
一借限度額(普通会計)		1,100	1,300	1,300	900	900	900	900			▲ 200 ↑
一借限度額倍率		16.3	19.9	20.2	13.9	13.9	13.8	13.4	18.8	8	▲ 2.9 ↑

※分母となる標準財政規模には、臨時財政対策債発行可能額分を加算している。（以下の比率において同じ。）

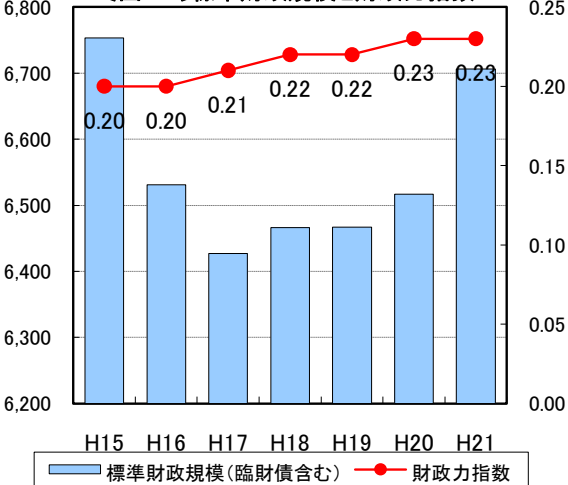
【表3】 歳出規模の適正度（⇒実質単年度収支が赤字の場合、身の丈にあった歳出規模となっているか）

歳出決算額	10,768	9,520	9,529	9,403	9,915	10,374	10,836			68	↑
歳出決算倍率	159.5	145.8	148.3	145.4	153.3	159.2	161.6	159.3	20	2.1	↓

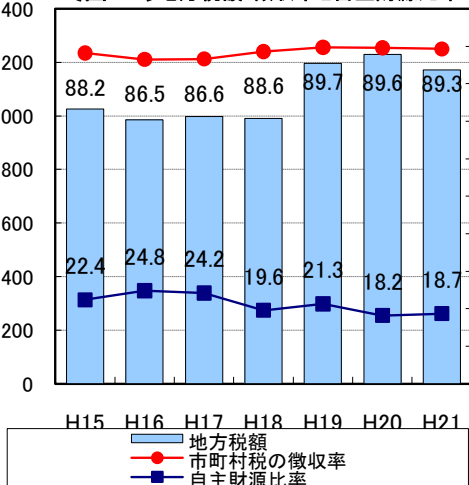
【表4】 財政構造の弾力性（⇒どの経常的経費の割合が高いか。義務的、経常的経費により財政が硬直化していないか）

経常収支比率		83.5	85.4	89.0	90.9	92.2	88.8	88.9	86.2	27	5.4 ↓
性 質 別 内 訳	人件費の比率	28.2	30.4	30.5	29.5	29.6	27.6	26.0	24.6	24	▲ 2.2 ↑
	物件費の比率	11.5	12.4	12.8	13.9	12.4	12.5	13.2	11.2	26	1.7 ↓
	維持補修費の比率	0.9	0.6	0.5	0.9	1.0	1.3	1.3	1.5	15	0.4 ↓
	扶助費の比率	3.2	3.1	3.2	4.5	3.9	4.0	3.1	5.4	5	▲ 0.1 ↑
	補助費等の比率	11.1	10.6	12.9	12.8	14.1	16.9	16.3	12.0	33	5.2 ↓
	公債費の比率	24.1	24.8	24.5	25.4	25.6	22.1	19.8	21.8	11	▲ 4.3 ↑
繰出金の比率		4.4	3.4	4.6	4.0	4.3	3.5	9.2	9.7	17	4.8 ↓
経常収支比率(公債費除き)		59.4	60.6	64.5	65.5	66.6	66.7	69.1	64.5	29	9.7 ↓

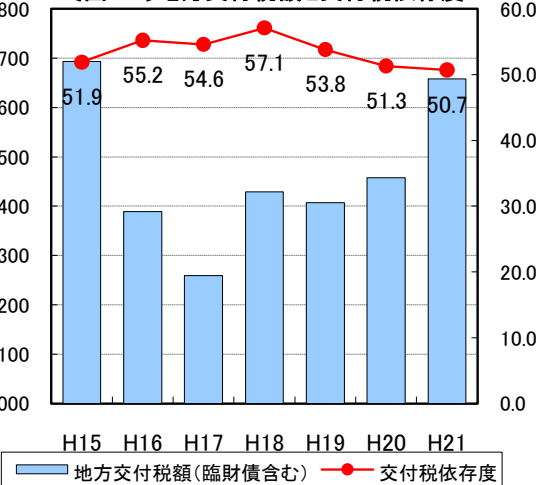
【図1-1】標準財政規模と財政力指数



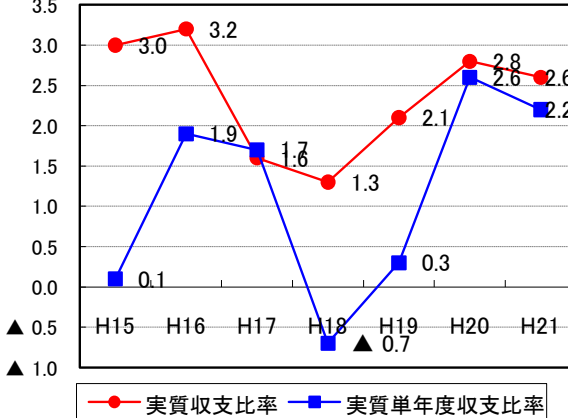
【図1-2】地方税額・徴収率と自主財源比率



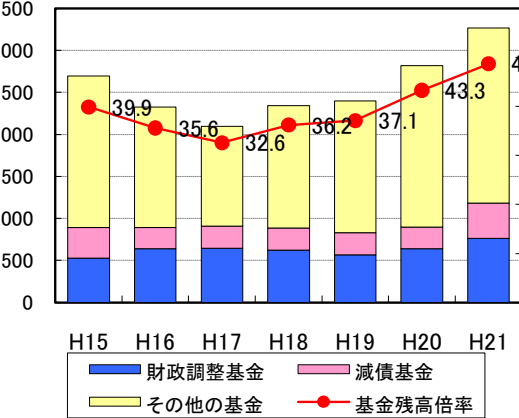
【図1-3】地方交付税額と交付税依存度



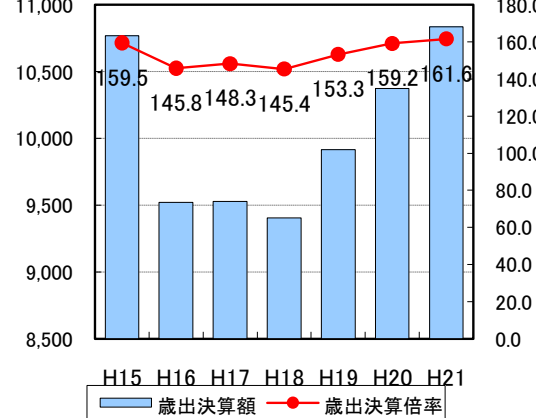
【図2-1】実質収支比率と実質単年度収支比率



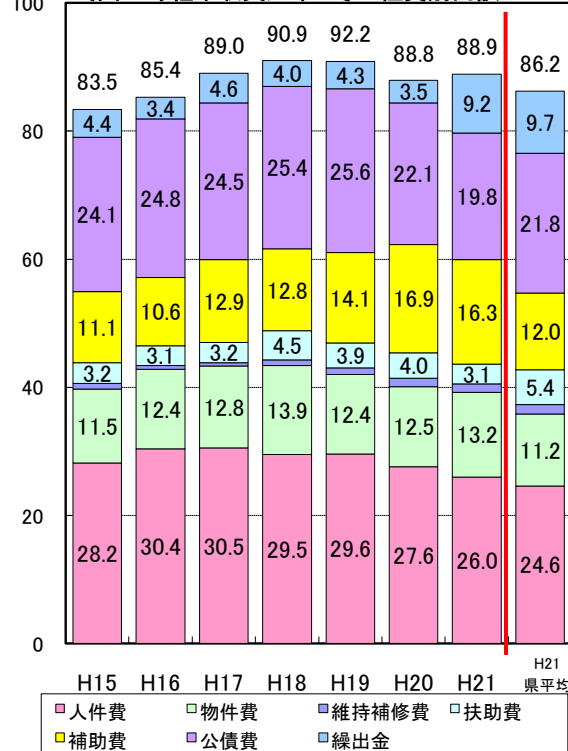
【図2-2】基金現在高と基金残高倍率



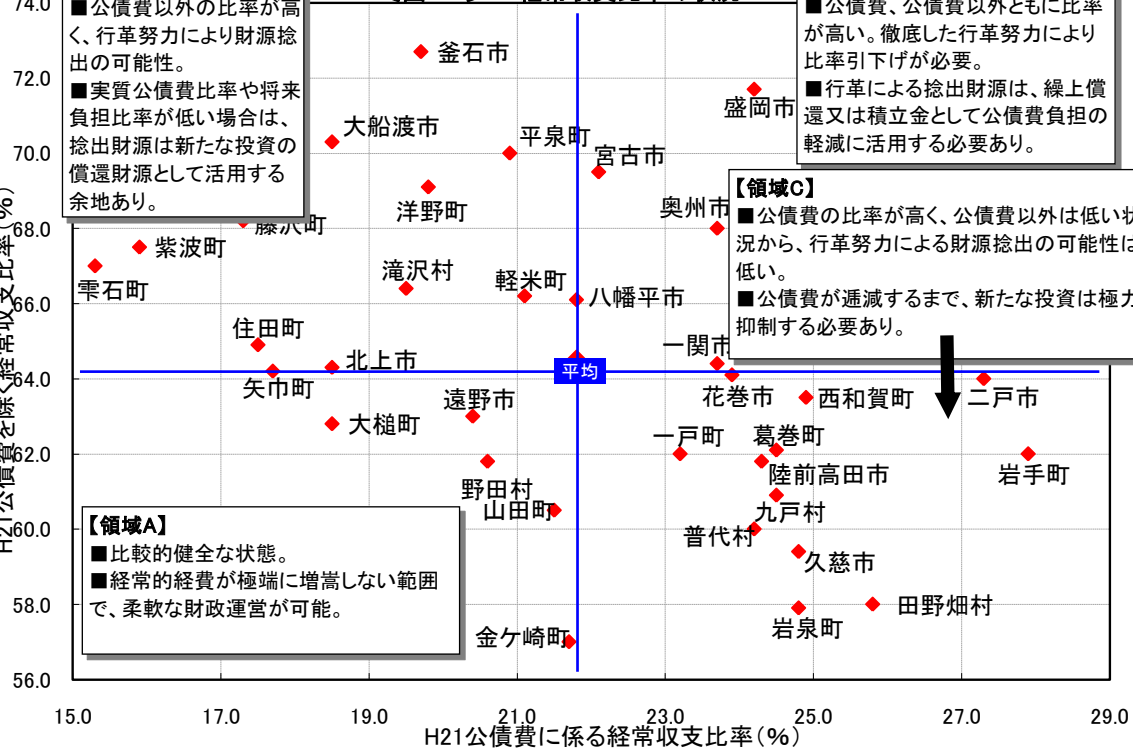
【図3】歳出規模



【図4-1】経常収支比率とその性質別内訳



【図4-2】H21経常収支比率の状況



市町村名 **洋野町**

〔表5〕人件費と公債費の適正度（⇒財政硬直の最大要因である人件費、公債費の状況はどうなっているか）（単位：百万円、％）

項 目		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	県 平均 (H21)	H21年度の状況 順位	改善又は悪化の 傾向(H15比)
職員数 と 人件 費	職員数	347	340	327	336	317	310	309			▲ 38 ↑
	うち普通会計関係	237	230	224	230	218	211	212			▲ 25 ↑
	うち企業会計等会計	110	110	103	106	99	99	97			▲ 13 ↑
	人口千人当たり職員数	16.3	16.1	15.8	16.5	15.8	15.7	15.8	9.9	8	▲ 0.5 ↓
	ラスパイレス指数(給与水準)	91.1	91.0	90.6	90.1	90.3	90.4	未定	95.5	5	▲ 0.7 ↑
公債 費	公債費負担比率	20.8	21.2	21.0	22.4	22.6	19.7	16.2	18.3	8	▲ 4.6 ↑
	実質公債費比率(3カ年平均)			15.3	15.9	16.5	16.1	15.2	16.0	12	▲ 0.1 ↑

※職員数・ラスパイレス指数は(n+1)年度4月1日現在。 ※実質公債費比率は(n+1)年度の値

〔表6〕投資的経費の状況（⇒社会資本整備のための投資的経費の状況(歳出決算シェア)はどうなっているか）

歳出に占める普通建設事業費の割合	18.7	11.1	12.6	10.0	13.8	18.9	19.8	16.9	11	1.1	↑
うち単独事業	10.1	7.4	7.1	7.8	9.6	7.4	8.3	10.5	24	▲ 1.8	↓

〔表7〕プライマリーバランスと地方債残高の状況（⇒プライマリーバランスの黒字が確保されているか、結果として地方債残高はどうなっているか）

元金償還額(臨財債を含む)	1,372	1,375	1,377	1,433	1,483	1,326	1,194			▲ 178	↑
地方債発行額(臨財債を含む)	1,692	912	794	1,045	1,195	1,413	1,048			▲ 644	↑
地方債残高(臨財債を含む)	13,371	12,908	12,325	11,937	11,649	11,735	11,590			▲ 1,781	↑
プライマリーバランス(発行額/償還額)	123.3	66.3	57.7	72.9	80.6	106.6	87.8	78.2	24	▲ 35.5	↑
地方債現在高倍率	198.0	197.7	191.8	184.6	180.1	180.1	172.8	184.3	12	▲ 25.2	↑

※地方債残高にはNTT債を含まないので、前年度との差引きが合わない場合がある。

〔表8〕将来の財政負担の状況（⇒将来的な財政負担の状況(ストック)はどうか。）

①地方債残高	13,371	12,908	12,325	11,937	11,649	11,735	11,590			▲ 1,781	↑
②債務負担行為支出予定額	18	18	88	81	79	75	57			39	↓
③基金現在高	2,697	2,324	2,098	2,343	2,398	2,820	3,267			570	↑
将来財政負担額(①+②-③)	10,691	10,602	10,315	9,675	9,330	8,990	8,380			▲ 2,311	↑
将来財政負担比率	158.3	162.3	160.5	149.6	144.3	138.0	125.0	168.0	7	▲ 33.3	↑
将来負担比率					136.2	108.6	98.6	116.4	13		

【国保等事業会計の状況】 ※国保(事業勘定)、国保(直診勘定)、老人保健、介護保険、介護サービスの特別会計

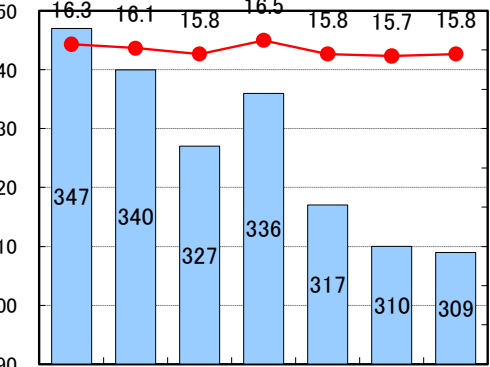
〔表9〕収支の状況

全会計の実質収支合計額		137	117	114	96	112	70	96			▲ 41	↑
上記の標財規模に対する割合		2.0	1.8	1.8	1.5	1.7	1.1	1.4	2.5	17	▲ 0.6	↑
実質収 支の内 訳	国保(事業勘定)	116	93	93	93	108	58	89			▲ 27	↓
	国保(直診勘定)	5	8	7	3	4	12	7			2	↑
	老人保健	0	0	0	0	0	0	0			0	↓
	介護保険				0	0	0	0			#VALUE!	#VALUE!
	介護サービス	16	16	15	0	0	0	0			▲ 16	↓

〔表10〕一般会計等からの繰入金の状況

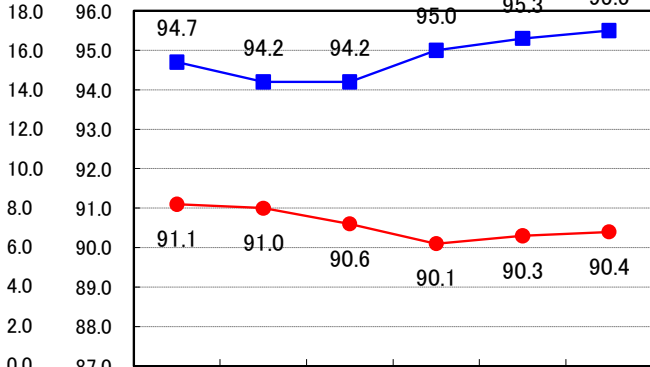
全会計の繰入金合計額		333	342	383	334	333	201	177			▲ 156	↑
上記の標財規模に対する割合		4.9	5.2	6.0	5.2	5.1	3.1	2.6	3.0	4	▲ 2.3	↑
繰入 金の 内 訳	国保(事業勘定)	215	207	217	177	170	145	148			▲ 67	↑
	国保(直診勘定)	15	23	32	22	26	44	30			15	↓
	老人保健	104	112	134	134	136	12	0			▲ 104	↑
	介護保険				0	0	0	0			#VALUE!	#VALUE!
	介護サービス	0	0	0	0	0	0	0			0	↓

〔図5-1〕職員数と人口千人当たり職員数



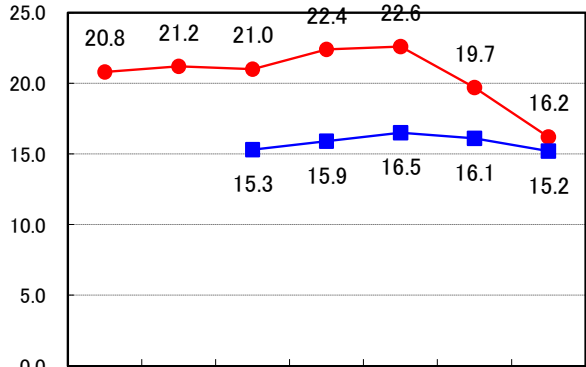
H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21  
職員数 人口千人当たり職員数

〔図5-2〕ラスパイレス指数



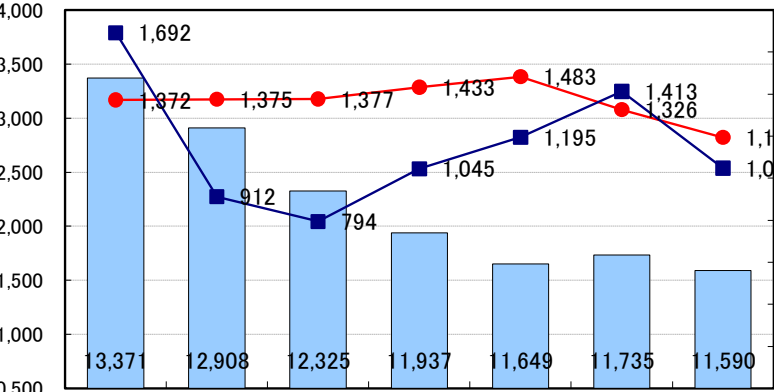
H15 H16 H17 H18 H19 H20  
ラスパイレス指数 県平均

〔図5-3〕公債費負担比率と実質公債費比率



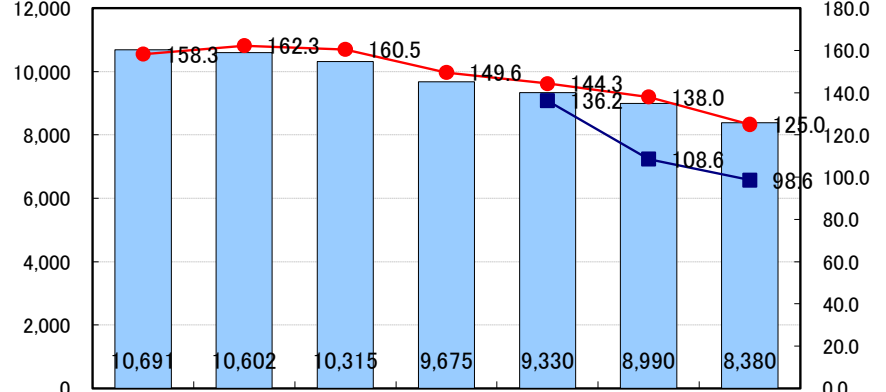
H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21  
公債費負担比率 実質公債費比率

〔図7〕地方債残高とプライマリーバランス



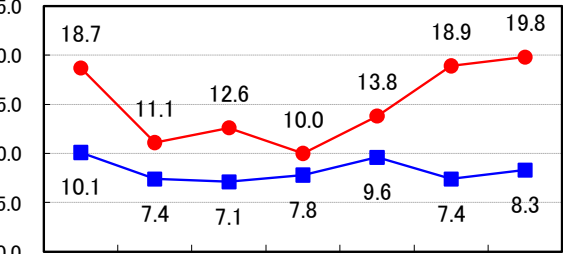
H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21  
地方債残高 元金償還額 地方債発行額

〔図8〕将来の財政負担



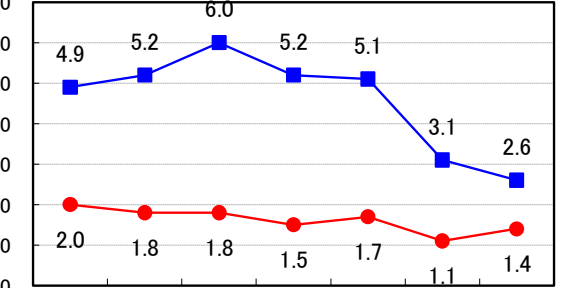
H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21  
将来財政負担額 将来財政負担比率 将来負担比率

〔図6〕普通建設事業費の状況



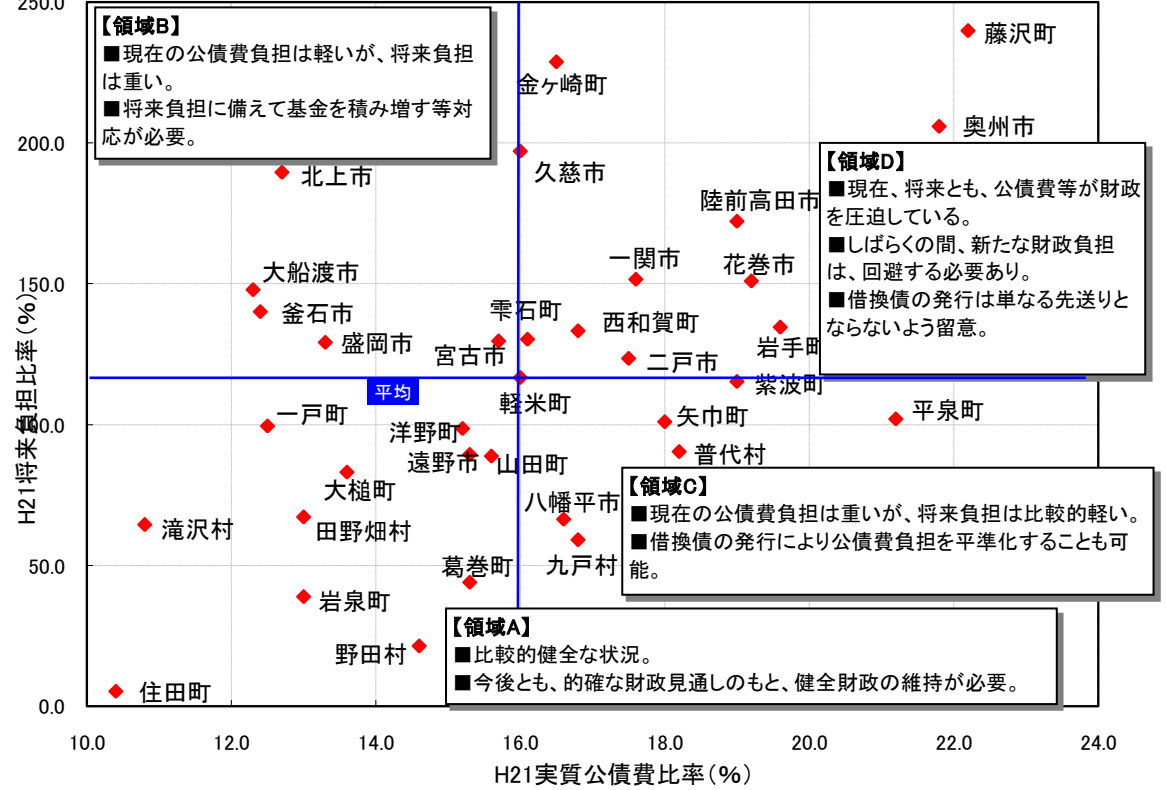
H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21  
歳出に占める普通建設事業費の割合 うち単独事業費

〔図9・10〕事業会計の実質収支と繰入金



H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21  
実質収支合計額の標準財政規模比 一般会計からの繰入金合計額の標準財政規模比

〔図5・8〕H21実質公債費比率及びH21将来負担比率の状況





【公営企業の状況】

【表11】収支の状況 ※法適用は純損益、法非適は実質収支

(単位:百万円、%)

項 目		H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	県 平均 (H21)	H21年度の状況	
										順位	改善又は悪化の 傾向(H15比)
全会計の収支合計額		112	84	16	66	86	120	107			▲ 5 ↓
上記の標財規模に対する割合		1.7	1.3	0.3	1.0	1.3	1.8	1.6	0.5	6	▲ 0.1 ↓
法 適 用 企 業	上水道	27	17	17	24	15	15	19			▲ 8 ↓
	病院	38	15	▲ 10	1	27	60	39			1 ↑
											#N/A #N/A
法 非 適 用 企 業	簡易水道	2	4	2	3	4	4	5			3 ↑
	市場	0	1	0	0	0	1	0			0 ↓
	宅地造成(その他造成)	0	0					0			0 ↓
	介護サービス(指定介護老人福祉施設)	38	38	11	48	49	36	38			0 ↓
	介護サービス(老人デイサービスセンター)	1	4	▲ 10	▲ 14	▲ 12		0			▲ 1 ↓
	特定環境下水道	3	3	2	1	2	2	3			0 ↓
	農業集落排水	1	1	2	1	1	0	2			1 ↑
	特定地域生活排水	2	1	2	1	0	1	1			▲ 1 ↓
											#N/A #N/A

【表12】資金不足の状況

資金不足比率											
-											
-											
-											

【表13】一般会計等からの繰入金の状況

全会計の繰入金合計額		779	718	715	756	825	802	881			102 ↓
上記の標財規模に対する割合		11.5	11.0	11.1	11.7	12.8	12.3	13.1	7.6	32	1.6 ↓
うち基準外繰入金合計額		379	336	244	383	368	299	340			▲ 39 ↑
法 適 用 企 業	上水道	128	117	69	134	159	145	180			52 ↓
	病院	23	4	3	0	27	0	0			▲ 23 ↑
											#N/A #N/A
法 非 適 用 企 業	簡易水道	58	47	49	46	43	44	33			▲ 25 ↑
	市場	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓
	宅地造成(その他造成)	24	24					0			▲ 24 ↑
	介護サービス(指定介護老人福祉施設)	0	0	1	0	0	0	0			0 ↓
	介護サービス(老人デイサービスセンター)	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓
	特定環境下水道	86	99	100	153	118	88	91			5 ↓
	農業集落排水	57	39	15	43	17	15	31			▲ 26 ↑
	特定地域生活排水	3	6	6	7	2	6	4			1 ↓
											#N/A #N/A

【一部事務組合等への財政支援等の状況】 【表14】一部事務組合等への負担金、補助金の状況

補助金、負担金計	517	527	566	546	536	529	476			▲ 41 ↑
貸付金計	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓

※「貸付金計」にはH20年度決算において「貸付残高」のある組合等を掲げている → 該当無し

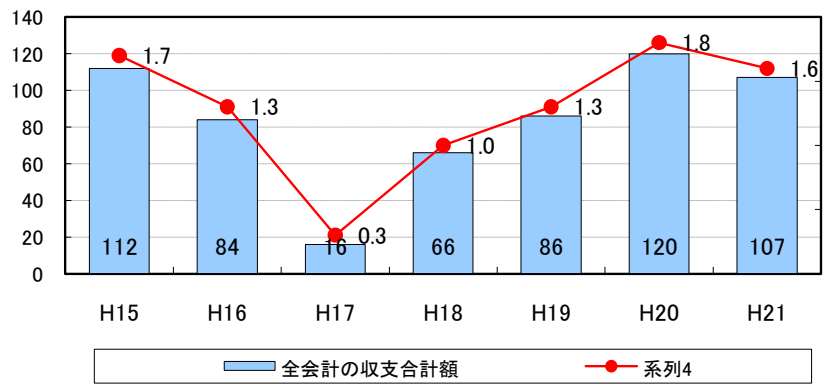
【土地開発公社への財政支援等の状況】 【表15】土地開発公社への補助金、貸付金、債務保証残高の状況

補助金	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓
貸付金	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓
債務保証残高	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓
平成19年度末の「供用済み土地」	-	百万円								
平成19年度末の「未収金土地」	-	百万円								

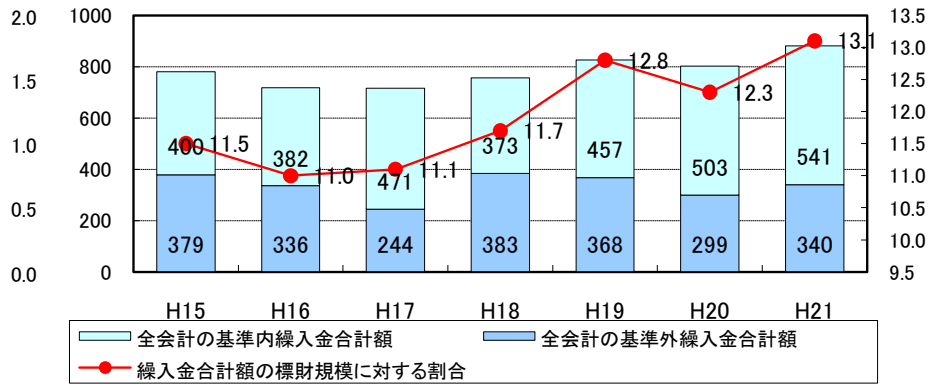
【第三セクターへの財政支援の状況】 【表16】第三セクターへの補助金、貸付金、損失補償残高の状況

補助金	12	17	17	0	0	0	4			▲ 8 ↑
貸付金	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓
損失補償残高	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓

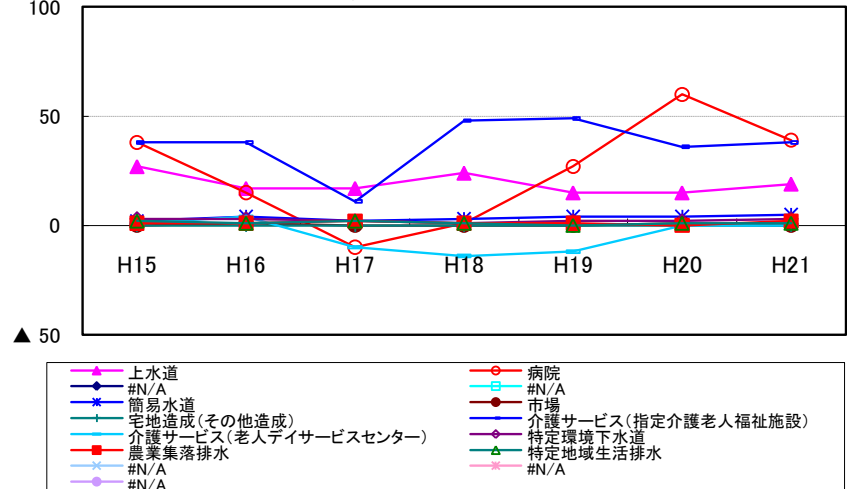
【図11-1】公営企業の収支の状況



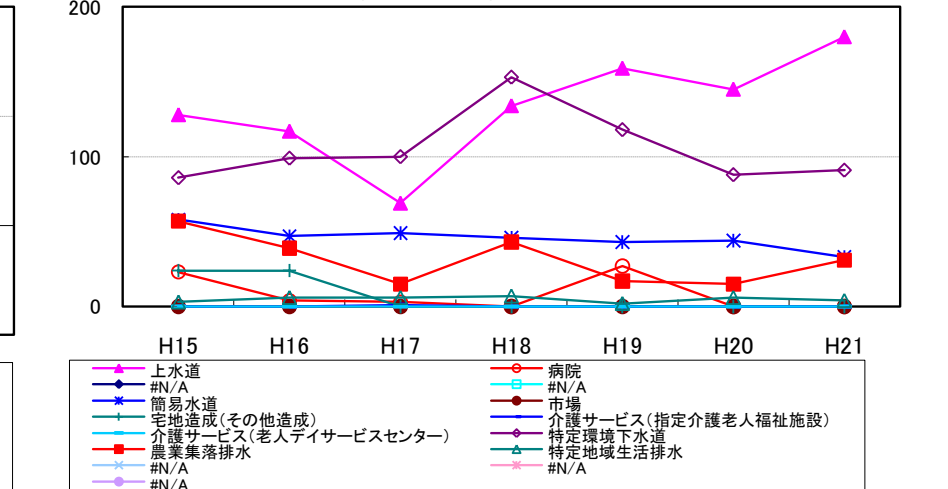
【図13-1】公営企業の繰入金の状況



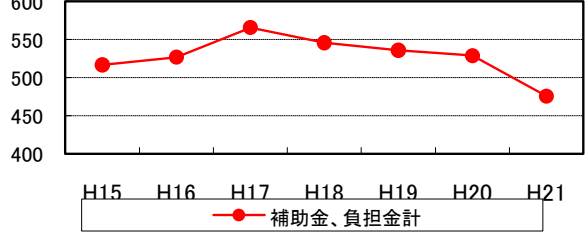
【図11-2】公営企業の収支の状況(会計別)



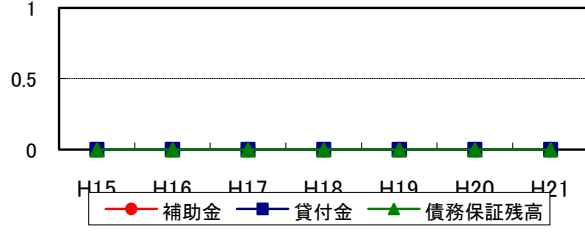
【図13-2】公営企業の基準外繰入金の状況(会計別)



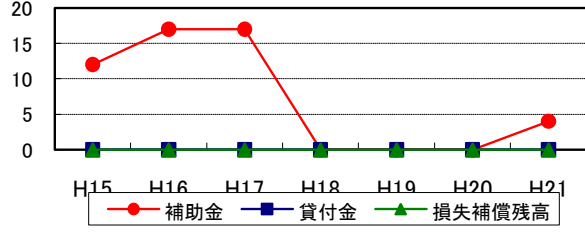
【図14】一部事務組合への財政支援の状況



【図15】土地開発公社への財政支援の状況



【図16】第三セクターへの財政支援の状況



【図13-3】H21企業債残高とH21公営企業の繰入金の状況

